

(別紙 1-1)

団体名：畑野町自治会

事業計画書

(※全項目を記入すること)

事業名	ふるさと再発見		
実施地域	京都市()区 京都市以外(亀岡市 畑野町)		
プログラム (該当する項目に○印)	☒ 地域活動支援プログラム (☐ プラットフォーム事業) ☐ スタートアップ支援プログラム (☐ プラットフォーム形成)		
事業種類 (該当する番号に○印。 複数選択可)	1 環境保全 2 子育て支援 3 共助型福祉 4 防災・防犯 5 地域美化 6 地域産業振興 7 地域商業の活性化 8 農村・都市交流 9 地域スポーツ振興 10 地域文化振興 11 地域行催事の再興 12 その他()		
重点分野	(8) 番 もっとも重点にしている分野を1つ選んでください。		
1. 申請事業を通じて、解決したいと考えている「地域の課題」について教えてください。			
事業実施地域にはどのような課題がありますか？「高齢者の見守りの担い手が不足」「世代間交流の希薄化による地域の支え合いの衰退」など具体的に記入してください。 若者の都市部への流出により、高齢化が進行し、併せて人口減少に歯止めがかからない。そこで、ふるさとの良さを再発見し、Uターン、Iターンによる定住促進を目指す。			
2. 1で記入した地域課題の解決に向けて、今年度、交付金を活用して実施する事業について、具体的に記入してください。			
事業の目的	ふるさとの良さ、自然の豊かさを実感できる取組の推進による定住促進と地域の課題の抽出		
事業内容	・農園を活用した野菜作り（サツマイモ）を通して、収穫の喜びを感じることや地域資源を活用しながら自然あふれる地域の良さを知ってもらう取り組みの実施 ・アンケート調査の結果を踏まえて、詳細な分析を行い地域の課題を抽出する。 ・自治会のホームページを活用して、自治会活動をPRしながら都市住民へのアピールに繋がる事業展開を実施する。 (「〇〇人の参加を目指す」など、数値等を交え、具体的に記入してください。)		
今年度の目標	都市住民との交流と定住促進		
対象者	地元住民(50名)と大阪・京都の近郊の住民の方々(30名)		
スケジュール	時 期	実施内容(名称、場所、参加予定人数等)	
	平成30年6月 9日	サツマイモの苗植え(百姓 みのりの里)	
	〃 6月23日	ホテル鑑賞会	
	8月	星空観察会(夏空)	
	10月28日	地域発見ウォーキング(西部4町半国山 合同登山)	
	11月	サツマイモ収穫祭	
	平成31年2月	星空観察会(冬空)	
	平成30年6月～	アンケート結果に基づく分析(地域の課題抽出)	
3. 2で記入した事業について、交付金の事業要件に関する以下の質問に回答してください。			
① 今年度の事業実施により、地域に生まれるメリットは何ですか？(例：高齢者が安心して暮らせる など) 定住促進と地域住民が考えている課題の明確化			
②【今年度の事業実施において、参画者を増やす工夫としてどのようなことを実施しますか？】 (例：他の活動サークルとの連携、地域のママさんによる口コミ SNSを活用した情報発信 など) 自治会ホームページの活用による地域の良さへのPRの充実			
③ 交付金以外の財源はどのように確保しますか？(例：民間助成金の活用、寄付の呼びかけ、参加費の徴収、クラウドファンディングの活用 など) 自主財源の確保に努める。			
④【これまでの経験や地域の状況を踏まえて、事業の効果を広げるための取組や今年度行う新しい工夫をアピールしてください。】 (例：WEBサイトを活用し成果を公開する、過年度の反省や振り返りを実践する など) 今年度、地域資源の良さをアピールするための取り組みとして、西部地域の4町の自治会合同による「半国山」登山を計画しており、より、効果のある啓発ができるのではと考えている。			

※記入欄が不足する場合は、複数ページにまたがっても構いません。